

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

|      |               |
|------|---------------|
| 学校名  | 名古屋情報メディア専門学校 |
| 設置者名 | 株式会社エスシーシー    |

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

| 課程名    | 学科名          | 夜間・通信制の場合 | 実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数 | 省令で定める基準単位数又は授業時数 | 配置困難 |
|--------|--------------|-----------|-----------------------------|-------------------|------|
| 工業専門課程 | 総合情報(大学併修)学科 | 夜・通信      | 1410                        | 320               |      |
|        | ゲーム学科        | 夜・通信      | 540                         | 240               |      |
|        | ITスペシャリスト学科  | 夜・通信      | 1290                        | 240               |      |
|        | IT(情報技術)学科   | 夜・通信      | 510                         | 160               |      |
|        | ICTビジネス学科    | 夜・通信      | 450                         | 160               |      |
| (備考)   |              |           |                             |                   |      |

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

|   |
|---|
| 望者には学校備付けの「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表を閲覧させる |
|---|

3. 要件を満たすことが困難である学科

|           |
|-----------|
| 学科名       |
| (困難である理由) |

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

|      |  |
|------|--|
| 学校名  |  |
| 設置者名 |  |

1. 理事（役員）名簿の公表方法

|  |
|--|
|  |
|--|

2. 学外者である理事の一覧表

| 常勤・非常勤の別 | 前職又は現職 | 任期 | 担当する職務内容<br>や期待する役割 |
|----------|--------|----|---------------------|
|          |        |    |                     |
|          |        |    |                     |
| (備考)     |        |    |                     |

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

|      |               |
|------|---------------|
| 学校名  | 名古屋情報メディア専門学校 |
| 設置者名 | 株式会社エスシーシー    |

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

|    |  |
|----|--|
| 名称 | 学校関係者評価委員会   |
| 役割 | 学校関係者として卒業生、企業及び学識経験者から構成される委員が、学校の自己評価結果をもとに、教育理念と目的に沿った人材育成がなされ、かつ、健全な学校運営が行われているか評価し、その評価結果を教育活動その他の学校運営改善等に活かし、学校運営の客観性と透明性を高めることを目的とする。 |

2. 外部人材である構成員の一覧表

| 前職又は現職                | 任期                 | 備考（学校と関連する経歴等） |
|-----------------------|--------------------|----------------|
| 中部IT協同組合 副理事長         | R7. 4. 1～R8. 3. 31 | 業界団体役員         |
| 株式会社ハーモネット<br>取締役会長   | R7. 4. 1～R8. 3. 31 | 企業委員           |
| 株式会社エスシーシー<br>中京オフィス長 | R7. 4. 1～R8. 3. 31 | 企業委員           |
| 株式会社エスシーシー<br>部長      | R7. 4. 1～R8. 3. 31 | 企業委員           |
| 卒業生（1986年度卒業）         | R7. 4. 1～R8. 3. 31 | 卒業生            |
| 名古屋市熱田区在住             | R7. 4. 1～R8. 3. 31 | 地域住民           |
| (備考)                  |                    |                |

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

|      |               |
|------|---------------|
| 学校名  | 名古屋情報メディア専門学校 |
| 設置者名 | 株式会社エスシーシー    |

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

|   |  |
|---|--|
| <p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p> <p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)<br/>         毎年「教育課程編成委員会」を開催して、授業科目の見直しや新設、廃止を決定している。<br/>         実施する授業科目については、「シラバス作成ガイドライン」に基づき、様式及び記載項目(科目名、時間数、科目概要、学習到達目標、講義計画、使用教材、実習環境、目標資格、成績評価方法)、表現方法が統一されている。<br/>         なお、シラバスの公表については、作成次第すみやかに行う。</p> |  |
| 授業計画書の公表方法  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・希望者には学校備え付けの「シラバス」を閲覧させる</li> <li>・学生には学生用校内 Web サーバーで公表</li> </ul>                    |
| <p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p> <p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)<br/>         学生の出席状況については、授業科目を実施する毎に出席確認を行い記録している。また、試験やレポート等の評価については、各授業科目のシラバスに明記しており、その内容に従って適正な評価を行っている。<br/>         最終評価点に対する成績評価(秀・優・良・可・不可)については、明確な点数基準を定めており、これらについては学生生活の手引きに明記することで、全学生へ周知している。</p>          |  |
| <p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)<br/>         本校ではGPAを導入していないものの、5段階の成績評価(秀・優・良・可・不可)を設けることで客観的な指標としており、これらについては学生生活の手引きに明記することで全学生へ周知している。<br/>         また、成績の分布状況については、半期毎に通知する成績通知書に対象学科における「学年順位」を記載しており、学生は自身の成績が下位4分の1に入っていないかを把握できるようにしている。</p> |  |
| 客観的な指標の算出方法の公表方法  | <p>ホームページアドレス<br/> <a href="https://www.nes.ac.jp/info/pdf2025/info2.pdf">https://www.nes.ac.jp/info/pdf2025/info2.pdf</a></p> |

|   |   |
|---|---|
| <p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>  |   |
| <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>&lt;卒業の認定方針&gt;</p> <p>教育理念及び目標とする人材像に基づき、実践的な IT 人材として必要な以下の能力を身に付け、学則で定める修業年限以上在籍し、所定の科目を履修した学生に対して卒業を認定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報システム開発の知識と技術を修得し問題解決に活用できる</li> <li>・コミュニケーション力を持ち、他者と協働できる</li> <li>・倫理観を持って行動できる</li> </ul> <p>&lt;実施に係る取組&gt;</p> <p>「修業年限以上在籍」については主に出席状況、「所定の科目を履修」については成績評価状況を基に判断する。</p> <p>なお、出欠 及び 成績評価状況は、1 年次から半期毎に学生・保護者へ通知のうえ、問題がある場合は適宜フォローを行いながら進級・卒業指導を行い、年度末の「進級・卒業判定会議」を経て、校長が進級・卒業を認定する。</p> |   |
| <p>卒業の認定に関する<br/>方針の公表方法</p>  | <p>ホームページアドレス<br/><a href="https://www.ncs.ac.jp/info/pdf2025/inf01.pdf">https://www.ncs.ac.jp/info/pdf2025/inf01.pdf</a></p> |

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

|      |               |
|------|---------------|
| 学校名  | 名古屋情報メディア専門学校 |
| 設置者名 | 株式会社エスシーシー    |

1. 財務諸表等

| 財務諸表等        | 公表方法                          |
|--------------|-------------------------------|
| 貸借対照表        | 希望者には学校備付けの「貸借対照表」を閲覧させる      |
| 収支計算書又は損益計算書 | 希望者には学校備付けの「損益計算書」を閲覧させる      |
| 財産目録         | 対象外                           |
| 事業報告書        | 希望者には学校備付けの「事業報告書」を閲覧させる      |
| 監事による監査報告（書） | 希望者には学校備付けの「監事による監査報告書」を閲覧させる |

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

| 分野           |    | 課程名                   | 学科名          | 専門士   | 高度専門士   |      |    |
|--------------|----|-----------------------|--------------|-------|---------|------|----|
| 工業           |    | 工業専門課程                | 総合情報（大学併修）学科 |       | ○       |      |    |
| 修業年限         | 昼夜 | 全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数 | 開設している授業の種類  |       |         |      |    |
|              |    |                       | 講義           | 演習    | 実習      | 実験   | 実技 |
| 4年           | 昼  | 4,950時間               | 2,670時間      | 810時間 | 1,470時間 | 時間   |    |
| 4,950単位時間／単位 |    |                       |              |       |         |      |    |
| 生徒総定員数       |    | 生徒実員                  | うち留学生数       | 専任教員数 | 兼任教員数   | 総教員数 |    |
| 320人         |    | 454人                  | 人            | 16人   | 1人      | 17人  |    |

|  |
|--|
| カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）   |
| （概要）<br>毎年「教育課程編成委員会」を開催して、授業科目の見直しや新設、廃止を決定している。実施する授業科目については、「シラバス作成ガイドライン」に基づき、様式及び記載項目（科目名、時間数、科目概要、学習到達目標、講義計画、使用教材、実習環境、目標資格、成績評価方法）、表現方法が統一されている。 |
| 成績評価の基準・方法   |
| （概要）<br>本学ではGPAを導入していないものの、5段階の成績評価（秀・優・良・可・不可）を設けることで客観的な指標としており、これらについては学生生活の手引きに明記することで、全学生へ周知している。   |
| 卒業・進級の認定基準   |
| （概要）<br>教育理念及び目標とする人材像に基づき、実践的なIT人材として必要な以下の能力を身に付け、学則で定める修業年限以上在籍し、所定の科目を履修した学生に対して卒業を認定する。<br>・情報システム開発の知識と技術を修得し問題解決に活用できる<br>・コミュニケーション力を持ち、他者と協働できる |

|   |
|---|
| <p>・倫理観を持って行動できる</p> <p>&lt;実施に係る取組&gt;</p> <p>「修業年限以上在籍」については主に出席状況、「所定の科目を履修」については成績評価状況を基に判断する。</p> <p>なお、出欠 及び 成績評価状況は、1年次から半期毎に学生・保護者へ通知のうえ、問題がある場合は適宜フォローを行いながら進級・卒業指導を行い、年度末の「進級・卒業判定会議」を経て、校長が進級・卒業を認定する。</p> |
| <p>学修支援等</p>  |
| <p>(概要)</p> <p>中途退学への取組みとして、担任、学年主任、学科長によるフォローと併せ、スクールカウンセラーによる継続的なカウンセリングを受ける機会を設けている。また、様々なハラスメントを防止するため、ハラスメント防止委員会と相談窓口を設置し、学生からの悩みや相談に対応できる体制を整えている。</p>   |

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）

| 卒業生数          | 進学者数       | 就職者数<br>(自営業を含む。) | その他        |
|---------------|------------|-------------------|------------|
| 96人<br>(100%) | 1人<br>(1%) | 93人<br>(97%)      | 2人<br>(2%) |

(主な就職、業界等)

エヌ・ティ・ティ・システム開発(株)、NTPシステム(株)、(株)SCC、(株)ボード、(株)アイガ、(株)JR東日本情報システム、(株)情報でんでん、(株)日本ビジネス開発、神村電機工業(株)、(株)フューレックス、日本システム開発(株)、(株)MDロジスシステムソリューションズ、(株)ファンリード、(株)システムサーバー、共立コンピューターサービス(株)、(株)SCAシステム、日本テクノストラクチャア(株)、(株)シーディアイ、富士通ネットワークソリューションズ(株)、(株)第一コンピューターリソース、ユニー(株)、CTCシステムマネジメント(株)、コンピュータエンジニアリングサービス(株)、(株)シーエスイー、小林クリエイト(株)、(株)MCOR、(株)ネオ、(株)カーネル・ソフト・エンジニアリング、(株)共立ソリューションズ、(株)メイテツコム、(株)フューチャーイン、(株)ビーネックスソリューションズ、タック(株)、(株)アウトソーシングテクノロジー、(株)KSソリューションズ、(株)ツリーベル、(株)電算システム、(株)システム・ユー、アプコグループジャパン(株)、(株)ソフトテックス、総合警備保障(株)、(株)ワールドインテック、(株)光和マイクロプロジェクト、旭情報サービス(株)、(株)メルクスシステム、(株)アカギ、大成(株)、サービス&セキュリティ(株)、サンテクノ(株)、ネクストウェア(株)、(株)エス・エヌ・ビー、東栄工業(株)、(株)フォイス、(株)エルハンド、(株)日本トラフィックサービス、ニュートラル(株)、テー・ピー・エスサービス(株)、NDSインフォス(株)、(株)エヌ・メルクス、(株)ラックテクノロジーズ、パシフィックコンピュータ(株)、北港情報サービス(株)、(株)日本ITソリューションズ、ブライザ(株)、(株)東計電算、大東建託(株)、(株)フリースタイル、(株)中川、(株)アートシステム、浅野段ボール(株)、セントラルケア(株)、(株)全日警、(株)ティ・アイ・シイ他

(就職指導内容)

就職担当とクラス担任が連携し、就職年次以前より就職希望調査、カウンセリング、模擬面接、模擬試験、求人情報提供、履歴書の書き方からリクルートスタイルセミナー、メイクアップセミナーなど可能な限り具体的に個別対応している。

(主な学修成果（資格・検定等）)

| 資格・検定名        | 受験者数 | 合格者数 | 資格・検定名          | 受験者数 | 合格者数 |
|---------------|------|------|-----------------|------|------|
| 基本情報技術者試験     | 108人 | 50人  | 応用情報技術者試験       | 199人 | 24人  |
| 情報処理安全確保試験士試験 | 35人  | 10人  | データベーススペシャリスト試験 | 19人  | 7人   |

|                 |     |    |         |      |     |
|-----------------|-----|----|---------|------|-----|
| ネットワークスペシャリスト試験 | 12人 | 3人 | SEA/J基礎 | 132名 | 32名 |
| (備考) (任意記載事項)   |     |    |         |      |     |

|   |                |      |
|---|----------------|------|
| 中途退学の現状   |                |      |
| 年度当初在学者数  | 年度の途中における退学者の数 | 中退率  |
| 452人  | 19人            | 4.2% |
| (中途退学の主な理由)<br>不適応・意欲欠如、学力不振、心神耗弱、就職、経済的理由、病気・けが等                         |                |      |
| (中退防止・中退者支援のための取組)<br>スクールカウンセラーによる面談、補講などの授業フォローアップ、保護者との面談、ハラスメント相談窓口など |                |      |

|        |        |                       |               |             |               |         |         |
|--------|--------|-----------------------|---------------|-------------|---------------|---------|---------|
| 分野     | 課程名    | 学科名                   | 専門士           | 高度専門士       |               |         |         |
| 工業     | 工業専門課程 | IT スペシャリスト学科          | ○             |             |               |         |         |
| 修業年限   | 昼夜     | 全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数 | 開設している授業の種類   |             |               |         |         |
|        |        |                       | 講義            | 演習          | 実習            | 実験      | 実技      |
| 3年     | 昼      | 3,720<br>単位時間/単位      | 1,800 単位時間/単位 | 570 単位時間/単位 | 1,350 単位時間/単位 | 単位時間/単位 | 単位時間/単位 |
|        |        |                       | 3,720 単位時間/単位 |             |               |         |         |
| 生徒総定員数 | 生徒実員   | うち留学生数                | 専任教員数         | 兼任教員数       | 総教員数          |         |         |
| 120人   | 90人    | 人                     | 4人            | 1人          | 5人            |         |         |

|  |
|--|
| カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）   |
| （概要）<br>毎年「教育課程編成委員会」を開催して、授業科目の見直しや新設、廃止を決定している。実施する授業科目については、「シラバス作成ガイドライン」に基づき、様式及び記載項目（科目名、時間数、科目概要、学習到達目標、講義計画、使用教材、実習環境、目標資格、成績評価方法）、表現方法が統一されている。   |
| 成績評価の基準・方法   |
| （概要）<br>本学ではGPAを導入していないものの、5段階の成績評価（秀・優・良・可・不可）を設けることで客観的な指標としており、これらについては学生生活の手引きに明記することで、全学生へ周知している。   |
| 卒業・進級の認定基準   |
| （概要）<br>教育理念及び目標とする人材像に基づき、実践的なIT人材として必要な以下の能力を身に付け、学則で定める修業年限以上在籍し、所定の科目を履修した学生に対して卒業を認定する。<br>・情報システム開発の知識と技術を修得し問題解決に活用できる<br>・コミュニケーション力を持ち、他者と協働できる<br>・倫理観を持って行動できる<br>＜実施に係る取組＞<br>「修業年限以上在籍」については主に出席状況、「所定の科目を履修」については成績評価状況を基に判断する。<br>なお、出欠及び成績評価状況は、1年次から半期毎に学生・保護者へ通知のうえ、問題がある場合は適宜フォローを行いながら進級・卒業指導を行い、年度末の「進級・卒業判定会議」を経て、校長が進級・卒業を認定する。 |
| 学修支援等  |
| （概要）<br>中途退学への取組みとして、担任、学年主任、学科長によるフォローと併せ、スクールカウンセラーによる継続的なカウンセリングを受ける機会を設けている。また、様々なハラスメントを防止するため、ハラスメント防止委員会と相談窓口を設置し、学生からの悩みや相談に対応できる体制を整えている。   |

|                             |      |                   |     |
|-----------------------------|------|-------------------|-----|
| 卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載） |      |                   |     |
| 卒業生数                        | 進学者数 | 就職者数<br>(自営業を含む。) | その他 |

| 31人<br>(100%)  | 0人<br>(0%) | 31人<br>(100%) | 0人<br>(0%)       |        |      |      |        |      |      |           |     |    |           |     |    |               |    |    |         |     |     |                |    |    |                  |    |    |
|--|------------|---------------|------------------|--------|------|------|--------|------|------|-----------|-----|----|-----------|-----|----|---------------|----|----|---------|-----|-----|----------------|----|----|------------------|----|----|
| <p>(主な就職、業界等)</p> <p>(株)UACJ、(株)アイ・シー・エス、(株)メイテツコム、(株)SCAシステム、J-net レンタリース(株)、豊田信用金庫、(株)アイシーエス、日本インフォメーション(株)、JTP(株)、(株)横山システム経営研究所、電子開発学園、(株)エイチ・エル・シー、(株)アウトソーシングテクノロジー、(株)スターシステム、環境工学研究所(株)、(株)NEXCOシステムソリューションズ、中日本技研(株)、(株)SCC、(株)エヌイーシステム、(株)日本トラフィックサービス、(株)バース情報科学研究所、(株)フジ技研、(株)イーブ、名古屋総合システム(株)、(株)青山製作所、(株)ガウス、(株)日本テクノス他</p>  |            |               |                  |        |      |      |        |      |      |           |     |    |           |     |    |               |    |    |         |     |     |                |    |    |                  |    |    |
| <p>(就職指導内容)</p> <p>就職担当とクラス担任が連携し、就職年次以前より就職希望調査、カウンセリング、模擬面接、模擬試験、求人情報提供、履歴書の書き方からリクルートスタイルセミナー、メイクアップセミナーなど可能な限り具体的に個別対応している。</p>  |            |               |                  |        |      |      |        |      |      |           |     |    |           |     |    |               |    |    |         |     |     |                |    |    |                  |    |    |
| <p>(主な学修成果 (資格・検定等))</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">資格・検定名</th> <th style="width: 11%;">受験者数</th> <th style="width: 11%;">合格者数</th> <th style="width: 33%;">資格・検定名</th> <th style="width: 11%;">受験者数</th> <th style="width: 11%;">合格者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基本情報技術者試験</td> <td style="text-align: center;">12人</td> <td style="text-align: center;">8人</td> <td>応用情報技術者試験</td> <td style="text-align: center;">40人</td> <td style="text-align: center;">6人</td> </tr> <tr> <td>情報処理安全確保試験士試験</td> <td style="text-align: center;">6人</td> <td style="text-align: center;">2人</td> <td>SEA/J基礎</td> <td style="text-align: center;">34名</td> <td style="text-align: center;">20人</td> </tr> <tr> <td>Webデザインベーシック試験</td> <td style="text-align: center;">1人</td> <td style="text-align: center;">1人</td> <td>AWSクラウドプラクティショナー</td> <td style="text-align: center;">2名</td> <td style="text-align: center;">2名</td> </tr> </tbody> </table> |            |               |                  | 資格・検定名 | 受験者数 | 合格者数 | 資格・検定名 | 受験者数 | 合格者数 | 基本情報技術者試験 | 12人 | 8人 | 応用情報技術者試験 | 40人 | 6人 | 情報処理安全確保試験士試験 | 6人 | 2人 | SEA/J基礎 | 34名 | 20人 | Webデザインベーシック試験 | 1人 | 1人 | AWSクラウドプラクティショナー | 2名 | 2名 |
| 資格・検定名   | 受験者数       | 合格者数          | 資格・検定名           | 受験者数   | 合格者数 |      |        |      |      |           |     |    |           |     |    |               |    |    |         |     |     |                |    |    |                  |    |    |
| 基本情報技術者試験  | 12人        | 8人            | 応用情報技術者試験        | 40人    | 6人   |      |        |      |      |           |     |    |           |     |    |               |    |    |         |     |     |                |    |    |                  |    |    |
| 情報処理安全確保試験士試験  | 6人         | 2人            | SEA/J基礎          | 34名    | 20人  |      |        |      |      |           |     |    |           |     |    |               |    |    |         |     |     |                |    |    |                  |    |    |
| Webデザインベーシック試験   | 1人         | 1人            | AWSクラウドプラクティショナー | 2名     | 2名   |      |        |      |      |           |     |    |           |     |    |               |    |    |         |     |     |                |    |    |                  |    |    |
| <p>(備考) (任意記載事項)</p>   |            |               |                  |        |      |      |        |      |      |           |     |    |           |     |    |               |    |    |         |     |     |                |    |    |                  |    |    |

|  |                |      |
|--|----------------|------|
| 中途退学の現状  |                |      |
| 年度当初在学者数   | 年度の途中における退学者の数 | 中退率  |
| 102人   | 7人             | 6.8% |
| <p>(中途退学の主な理由)</p> <p>不適應・意欲欠如、心神耗弱、進路変更等</p>  |                |      |
| <p>(中退防止・中退者支援のための取組)</p> <p>スクールカウンセラーによる面談、補講などの授業フォローアップ、保護者との面談、ハラスメント相談窓口など</p> |                |      |

|          |    |   |                       |                     |                     |             |             |
|----------|----|---|-----------------------|---------------------|---------------------|-------------|-------------|
| 分野       |    | 課程名   | 学科名                   | 専門士                 | 高度専門士               |             |             |
| 工業       |    | 工業専門課程  | IT (情報技術) 学科          | ○                   |                     |             |             |
| 修業<br>年限 | 昼夜 | 全課程の修了に必要な総<br>授業時数又は総単位数<br><br>2,460<br>単位時間/単位 | 開設している授業の種類           |                     |                     |             |             |
|          | 昼  |   | 講義                    | 演習                  | 実習                  | 実験          | 実技          |
| 2年       |    |   | 1,140 単<br>位時間/<br>単位 | 540 単<br>位時間/<br>単位 | 780 単<br>位時間/<br>単位 | 単位時間<br>/単位 | 単位時間<br>/単位 |
|          |    | 2,460 単位時間/単位                                     |                       |                     |                     |             |             |
| 生徒総定員数   |    | 生徒実員  | うち留学生数                | 専任教員数               | 兼任教員数               | 総教員数        |             |
| 80人      |    | 49人   | 人                     | 3人                  | 0人                  | 2人          |             |

|  |  |
|--|--|
| カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)  |  |
| (概要)<br>毎年「教育課程編成委員会」を開催して、授業科目の見直しや新設、廃止を決定している。実施する授業科目については、「シラバス作成ガイドライン」に基づき、様式及び記載項目(科目名、時間数、科目概要、学習到達目標、講義計画、使用教材、実習環境、目標資格、成績評価方法)、表現方法が統一されている。   |  |
| 成績評価の基準・方法   |  |
| (概要)<br>本学ではGPAを導入していないものの、5段階の成績評価(秀・優・良・可・不可)を設けることで客観的な指標としており、これらについては学生生活の手引きに明記することで、全学生へ周知している。   |  |
| 卒業・進級の認定基準   |  |
| (概要)<br>教育理念及び目標とする人材像に基づき、実践的なIT人材として必要な以下の能力を身に付け、学則で定める修業年限以上在籍し、所定の科目を履修した学生に対して卒業を認定する。<br>・情報システム開発の知識と技術を修得し問題解決に活用できる<br>・コミュニケーション力を持ち、他者と協働できる<br>・倫理観を持って行動できる<br>＜実施に係る取組＞<br>「修業年限以上在籍」については主に出席状況、「所定の科目を履修」については成績評価状況を基に判断する。<br>なお、出欠及び成績評価状況は、1年次から半期毎に学生・保護者へ通知のうえ、問題がある場合は適宜フォローを行いながら進級・卒業指導を行い、年度末の「進級・卒業判定会議」を経て、校長が進級・卒業を認定する。 |  |
| 学修支援等  |  |
| (概要)<br>中途退学への取組みとして、担任、学年主任、学科長によるフォローと併せ、スクールカウンセラーによる継続的なカウンセリングを受ける機会を設けている。また、様々なハラスメントを防止するため、ハラスメント防止委員会と相談窓口を設置し、学生からの悩みや相談に対応できる体制を整えている。   |  |

|                              |      |                   |     |
|------------------------------|------|-------------------|-----|
| 卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載) |      |                   |     |
| 卒業生数                         | 進学者数 | 就職者数<br>(自営業を含む。) | その他 |

| 26人<br>(100%)  | 6人<br>(23%) | 19人<br>(73%) | 1人<br>(4%) |        |      |      |        |      |      |           |     |    |         |     |     |
|--|-------------|--------------|------------|--------|------|------|--------|------|------|-----------|-----|----|---------|-----|-----|
| <p>(主な就職、業界等)</p> <p>(株)データサービス、(株)システムアシスタンス、(株)イエス、(株)カーネル・ソフト・エンジニアリング、(株)アウトソーシングテクノロジー、(株)スターシステム、(株)ピコ・ナレッジ、(株)日本トラフィックサービス、(株)日本ビジネス開発(株)ブレインシティ、(株)UACJ、ナビオコンピュータ(株)、関越ソフトウェア(株)、坂本機械(株)他</p>  |             |              |            |        |      |      |        |      |      |           |     |    |         |     |     |
| <p>(就職指導内容)</p> <p>就職担当とクラス担任が連携し、就職年次以前より就職希望調査、カウンセリング、模擬面接、模擬試験、求人情報提供、履歴書の書き方からリクルートスタイルセミナー、メイクアップセミナーなど可能な限り具体的に個別対応している。</p>  |             |              |            |        |      |      |        |      |      |           |     |    |         |     |     |
| <p>(主な学修成果 (資格・検定等) )</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">資格・検定名</th> <th style="width: 10%;">受験者数</th> <th style="width: 10%;">合格者数</th> <th style="width: 30%;">資格・検定名</th> <th style="width: 10%;">受験者数</th> <th style="width: 10%;">合格者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基本情報技術者試験</td> <td style="text-align: center;">10人</td> <td style="text-align: center;">7人</td> <td>SEA/J基礎</td> <td style="text-align: center;">21名</td> <td style="text-align: center;">16人</td> </tr> </tbody> </table> |             |              |            | 資格・検定名 | 受験者数 | 合格者数 | 資格・検定名 | 受験者数 | 合格者数 | 基本情報技術者試験 | 10人 | 7人 | SEA/J基礎 | 21名 | 16人 |
| 資格・検定名   | 受験者数        | 合格者数         | 資格・検定名     | 受験者数   | 合格者数 |      |        |      |      |           |     |    |         |     |     |
| 基本情報技術者試験  | 10人         | 7人           | SEA/J基礎    | 21名    | 16人  |      |        |      |      |           |     |    |         |     |     |
| (備考) (任意記載事項)  |             |              |            |        |      |      |        |      |      |           |     |    |         |     |     |

|  |                |      |
|--|----------------|------|
| 中途退学の現状  |                |      |
| 年度当初在学者数   | 年度の途中における退学者の数 | 中退率  |
| 51人  | 3人             | 5.8% |
| <p>(中途退学の主な理由)</p> <p>就職、心神耗弱等</p>   |                |      |
| <p>(中退防止・中退者支援のための取組)</p> <p>スクールカウンセラーによる面談、補講などの授業フォローアップ、保護者との面談、ハラスメント相談窓口など</p> |                |      |

|          |    |                           |                 |                 |                 |             |             |
|----------|----|---------------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-------------|-------------|
| 分野       |    | 課程名                       | 学科名             | 専門士             | 高度専門士           |             |             |
| 工業       |    | 工業専門課程                    | ICT ビジネス学科      | ○               |                 |             |             |
| 修業<br>年限 | 昼夜 | 全課程の修了に必要な総<br>授業時数又は総単位数 | 開設している授業の種類     |                 |                 |             |             |
|          | 昼  |                           | 講義              | 演習              | 実習              | 実験          | 実技          |
| 2年       |    | 2,370<br>単位時間/単位          | 990 単位<br>時間/単位 | 540 単位<br>時間/単位 | 840 単位<br>時間/単位 | 単位時間<br>/単位 | 単位時間<br>/単位 |
|          |    |                           | 2,370 単位時間/単位   |                 |                 |             |             |
| 生徒総定員数   |    | 生徒実員                      | うち留学生数          | 専任教員数           | 兼任教員数           | 総教員数        |             |
| 30人      |    | 8人                        | 人               | 1人              | 0人              | 1人          |             |

|  |  |
|--|--|
| カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）   |  |
| <p>（概要）</p> <p>毎年「教育課程編成委員会」を開催して、授業科目の見直しや新設、廃止を決定している。実施する授業科目については、「シラバス作成ガイドライン」に基づき、様式及び記載項目（科目名、時間数、科目概要、学習到達目標、講義計画、使用教材、実習環境、目標資格、成績評価方法）、表現方法が統一されている。</p>  |  |
| <p>成績評価の基準・方法</p> <p>（概要）</p> <p>本学ではGPAを導入していないものの、5段階の成績評価（秀・優・良・可・不可）を設けることで客観的な指標としており、これらについては学生生活の手引きに明記することで、全学生へ周知している。</p>  |  |
| <p>卒業・進級の認定基準</p> <p>（概要）</p> <p>教育理念及び目標とする人材像に基づき、実践的なIT人材として必要な以下の能力を身に付け、学則で定める修業年限以上在籍し、所定の科目を履修した学生に対して卒業を認定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報システム開発の知識と技術を修得し問題解決に活用できる</li> <li>・コミュニケーション力を持ち、他者と協働できる</li> <li>・倫理観を持って行動できる</li> </ul> <p>&lt;実施に係る取組&gt;</p> <p>「修業年限以上在籍」については主に出席状況、「所定の科目を履修」については成績評価状況を基に判断する。</p> <p>なお、出欠及び成績評価状況は、1年次から半期毎に学生・保護者へ通知のうえ、問題がある場合は適宜フォローを行いながら進級・卒業指導を行い、年度末の「進級・卒業判定会議」を経て、校長が進級・卒業を認定する。</p> |  |
| <p>学修支援等</p> <p>（概要）</p> <p>中途退学への取組みとして、担任、学年主任、学科長によるフォローと併せ、スクールカウンセラーによる継続的なカウンセリングを受ける機会を設けている。また、様々なハラスメントを防止するため、ハラスメント防止委員会と相談窓口を設置し、学生からの悩みや相談に対応できる体制を整えている。</p>   |  |

|                             |      |                   |     |
|-----------------------------|------|-------------------|-----|
| 卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載） |      |                   |     |
| 卒業生数                        | 進学者数 | 就職者数<br>(自営業を含む。) | その他 |

|   |            |             |                |      |      |
|---|------------|-------------|----------------|------|------|
| 6人<br>(100%)  | 0人<br>(0%) | 4人<br>(67%) | 2人<br>(33%)    |      |      |
| (主な就職、業界等)<br>株式会社トラフィックサービス、株式会社ヨコタエンタープライズ、株式会社ワキタ商会他   |            |             |                |      |      |
| (就職指導内容)<br>就職担当とクラス担任が連携し、就職年次以前より就職希望調査、カウンセリング、模擬面接、模擬試験、求人情報提供、履歴書の書き方からリクルースタイルセミナー、メイクアップセミナーなど可能な限り具体的に個別対応している。 |            |             |                |      |      |
| (主な学修成果 (資格・検定等))   |            |             |                |      |      |
| 資格・検定名  | 受験者数       | 合格者数        | 資格・検定名         | 受験者数 | 合格者数 |
| 日商簿記検定3級  | 6人         | 4人          | MOS Word       | 8人   | 8人   |
| MOS Excel   | 8人         | 8人          | MOS PowerPoint | 8人   | 8人   |
| MOS マスター  | 6人         | 5人          | VBA エキスパート     | 8人   | 7人   |
| (備考) (任意記載事項)   |            |             |                |      |      |

|   |                |     |
|---|----------------|-----|
| 中途退学の現状   |                |     |
| 年度当初在学者数  | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| 14人   | 0人             | 0%  |
| (中途退学の主な理由)<br>なし   |                |     |
| (中退防止・中退者支援のための取組)<br>スクールカウンセラーによる面談、補講などの授業フォローアップ、保護者との面談、ハラスメント相談窓口など |                |     |

|          |      |   |                       |                     |                       |             |             |
|----------|------|---|-----------------------|---------------------|-----------------------|-------------|-------------|
| 分野       |      | 課程名   | 学科名                   | 専門士                 | 高度専門士                 |             |             |
| 工業       |      | 工業専門課程  | ゲーム学科                 | ○                   |                       |             |             |
| 修業<br>年限 | 昼夜   | 全課程の修了に必要な総<br>授業時数又は総単位数<br><br>3,840<br>単位時間/単位 | 開設している授業の種類           |                     |                       |             |             |
|          | 昼    |   | 講義                    | 演習                  | 実習                    | 実験          | 実技          |
| 3年       |      |   | 1,860 単<br>位時間/<br>単位 | 540 単位<br>時間/<br>単位 | 1,440 単<br>位時間/<br>単位 | 単位時間<br>/単位 | 単位時間<br>/単位 |
|          |      | 3,840 単位時間/単位                                     |                       |                     |                       |             |             |
| 生徒総定員数   | 生徒実員 | うち留学生数  | 専任教員数                 | 兼任教員数               | 総教員数                  |             |             |
| 120人     | 72人  | 人   | 5人                    | 4人                  | 9人                    |             |             |

|  |
|--|
| カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）   |
| （概要）<br>毎年「教育課程編成委員会」を開催して、授業科目の見直しや新設、廃止を決定している。実施する授業科目については、「シラバス作成ガイドライン」に基づき、様式及び記載項目（科目名、時間数、科目概要、学習到達目標、講義計画、使用教材、実習環境、目標資格、成績評価方法）、表現方法が統一されている。   |
| 成績評価の基準・方法   |
| （概要）<br>本学ではGPAを導入していないものの、5段階の成績評価（秀・優・良・可・不可）を設けることで客観的な指標としており、これらについては学生生活の手引きに明記することで、全学生へ周知している。   |
| 卒業・進級の認定基準   |
| （概要）<br>教育理念及び目標とする人材像に基づき、実践的なIT人材として必要な以下の能力を身に付け、学則で定める修業年限以上在籍し、所定の科目を履修した学生に対して卒業を認定する。<br>・情報システム開発の知識と技術を修得し問題解決に活用できる<br>・コミュニケーション力を持ち、他者と協働できる<br>・倫理観を持って行動できる<br>＜実施に係る取組＞<br>「修業年限以上在籍」については主に出席状況、「所定の科目を履修」については成績評価状況を基に判断する。<br>なお、出欠及び成績評価状況は、1年次から半期毎に学生・保護者へ通知のうえ、問題がある場合は適宜フォローを行いながら進級・卒業指導を行い、年度末の「進級・卒業判定会議」を経て、校長が進級・卒業を認定する。 |
| 学修支援等  |
| （概要）<br>中途退学への取組みとして、担任、学年主任、学科長によるフォローと併せ、スクールカウンセラーによる継続的なカウンセリングを受ける機会を設けている。また、様々なハラスメントを防止するため、ハラスメント防止委員会と相談窓口を設置し、学生からの悩みや相談に対応できる体制を整えている。   |

|                             |      |                   |     |
|-----------------------------|------|-------------------|-----|
| 卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載） |      |                   |     |
| 卒業生数                        | 進学者数 | 就職者数<br>(自営業を含む。) | その他 |

|   |            |              |            |      |      |
|---|------------|--------------|------------|------|------|
| 31人<br>(100%)   | 0人<br>(0%) | 29人<br>(94%) | 2人<br>(6%) |      |      |
| (主な就職、業界等)<br>アクティス・ジャパン(株)、(株)グッドフェイス、(株)エディオン、セコムジャスティック(株)、(株)スタイルシステム、(株)ビーネックスソリューションズ、(株)ブレインシティ、システムスクエア(株)、(株)ワールドインテック、(株)マジオネット、(株)ファインテック、エアークリエイション(株)、(株)システックス、日本マニュファクチャリングサービス(株)、サービス&セキュリティ(株)、(株)テクノプロ、(株)アートシステム、(株)C-UNIT SQUARE、(株)アテック、(株)システムリサーチ、(株)ワキタ商会、(株)ロケットエンジン、(株)畔柳工業他 |            |              |            |      |      |
| (就職指導内容)<br>就職担当とクラス担任が連携し、就職年次以前より就職希望調査、カウンセリング、模擬面接、模擬試験、求人情報提供、履歴書の書き方からリクルースタイルセミナー、メイクアップセミナーなど可能な限り具体的に個別対応している。   |            |              |            |      |      |
| (主な学修成果 (資格・検定等))   |            |              |            |      |      |
| 資格・検定名  | 受験者数       | 合格者数         | 資格・検定名     | 受験者数 | 合格者数 |
| 基本情報技術者試験   | 11人        | 9人           | 応用情報技術者試験  | 15人  | 2人   |
| マルチメディア検定ベーシック  | 23人        | 11人          | SEA/J 基礎   | 22名  | 8人   |
| マルチメディア検定エキスパート   | 22人        | 10人          |            |      |      |
| (備考) (任意記載事項)   |            |              |            |      |      |

|   |                |      |
|---|----------------|------|
| 中途退学の現状   |                |      |
| 年度当初在学者数  | 年度の途中における退学者の数 | 中退率  |
| 94人   | 8人             | 8.5% |
| (中途退学の主な理由)<br>不適応・意欲欠如、学力不振、心神耗弱、就職、経済的理由等                               |                |      |
| (中退防止・中退者支援のための取組)<br>スクールカウンセラーによる面談、補講などの授業フォローアップ、保護者との面談、ハラスメント相談窓口など |                |      |

## ②学校単位の情報

### a) 「生徒納付金」等

| 学科名  | 入学金       | 授業料<br>(年間) | その他       | 備考 (任意記載事項) |
|--|-----------|-------------|-----------|-------------|
| 総合情報(大学併修)学科   | 100,000 円 | 460,000 円   | 346,000 円 |             |
| ゲーム学科  | 100,000 円 | 774,000 円   | 346,000 円 |             |
| IT スペシャリスト学科   | 100,000 円 | 774,000 円   | 346,000 円 |             |
| IT(情報技術)学科   | 100,000 円 | 774,000 円   | 346,000 円 |             |
| ICT ビジネス学科   | 100,000 円 | 774,000 円   | 346,000 円 |             |
| 修学支援 (任意記載事項)  |           |             |           |             |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・本校独自の奨学金制度があり、該当者は入学時の前期学費を減免している。</li> <li>・入学時に高校での資格等の取得状況により前期学費を減免する制度がある。</li> </ul> |           |             |           |             |

### b) 学校評価

| 自己評価結果の公表方法<br>(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)<br><a href="https://www.ncs.ac.jp/ninka/file/hyouka2025.pdf">https://www.ncs.ac.jp/ninka/file/hyouka2025.pdf</a>   |                    |        |
|---|--------------------|--------|
| 学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制)<br>企業委員、卒業生、地域住民委員から構成される委員が、学校の自己評価結果をもとに、学校運営を評価する。主な評価項目は、教育理念・目標、学校運営、教育活動、学修成果、学生支援、教育環境、学生の受入れ募集、財務、法令等の遵守、社会貢献・地域貢献である。その評価結果を教育活動その他の学校運営改善等に生かし、学校運営の客観性と透明性を高めることを目的とする。 |                    |        |
| 学校関係者評価の委員  |                    |        |
| 所属  | 任期                 | 種別     |
| 中部 I T 協同組合 副理事長  | R7. 4. 1～R8. 3. 31 | 業界団体役員 |
| (株)ハーモネット 取締役会長   | R7. 4. 1～R8. 3. 31 | 企業委員   |
| 株式会社エスシーシー 中京オフィス長  | R7. 4. 1～R8. 3. 31 | 企業委員   |
| 株式会社エスシーシー 部長   | R7. 4. 1～R8. 3. 31 | 企業委員   |
| 卒業生 (平成 2 年度卒業)   | R7. 4. 1～R8. 3. 31 | 企業委員   |
| 光陽カメラ   | R7. 4. 1～R8. 3. 31 | 卒業生    |
| 学校関係者評価結果の公表方法<br>(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)<br><a href="https://www.ncs.ac.jp/info/pdf2025//info9.pdf">https://www.ncs.ac.jp/info/pdf2025//info9.pdf</a>  |                    |        |
| 第三者による学校評価 (任意記載事項)   |                    |        |



c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

<https://www.ncs.ac.jp/info/>